

1, あいさつ

2, 学年・学級の様子

○学習について

- ・学習内容が難しくなり、理解するのに時間がかかる。
→最後まで根気強く取り組む。自分なりにできそうなものを考え、毎日学習する習慣をつける。
- ・5年生の苦手分野は春休み中にしっかりと復習をする。

○生活について

- ・高学年の意識を持ち、積極的に行動する。
→委員会や学校児童会、学校の中心として自分の役割に責任を持って働く姿が見られる。
- ・あいさつ、言葉使い、高学年としてお手本になる態度を身に着ける。
→礼儀正しさや、けじめのある生活をめざし、お手本となれるように頑張っている姿が見られる。

《思春期について》

思春期とは、子どもから大人へと変化していく時期を指し、身体と脳が劇的に変化をする。本人も思春期の変化に戸惑いを感じることもある。

思春期の子どもは、「自己肯定感」を養えるように「認めてあげる」ことが大切。「ダメだったか。また失敗したか。やっぱり無理だったか」といった否定的な言葉はNG。「失敗しても大丈夫。次頑張ろう。応援しているよ」というように本人の考えや行動を認めながら、子どもの背中を押せるような言葉を意識した声かけが大切。



3, 今後の予定

- 3/18（金） 卒業式 （5年生は門出に出席）
- 3/25（金） 修了式
- 4/6（水） 始業式
6年生のみ4時間（12：05下校）
入学式準備のため

4, その他

- 卒業式（門出）に出席。
- 春休みの過ごし方
 - 規則正しい生活を心がける。
 - 苦手な教科の予習や復習に取り組み、6年生の学習への準備をする。
 - 読書により、言葉の世界を広げ、表現方法や作文の仕方を学ぶ。
- 来年も使う教科書…家庭科、図工（5・6上下）、地図帳、保健、外国語（Picture Dictionary）